

緑区では基本目標、小目標ごとに以下のような具体的な取り組みを行っていきます。

基本目標 2

「一人ひとりの力」が発揮できるまちづくり

〈人材・担い手〉

小目標 1

身近な地域でボランティアの仲介ができるようにします。

- ①身近な地域に、ボランティア関係の相談ができる人を育て、調整ができる仕組みをつくります。
- ②区社協(ボランティア相談コーナー)での知識や経験を用いて、新たなコーディネーターの育成を行います。

小目標 2

ボランティア活動に気軽に参加できる仕組みづくりをすすめます。

- ①区社協や各種福祉施設などでボランティアとしての参加意欲を高めるような講座や研修を行います。
- ②インターネットを利用した福祉保健活動の情報提供を行います。

小目標 3

障がい児・者を支援するためのボランティアを育てていきます。

- ①障がいに関する知識や技術を身につける研修を増やします。
- ②研修受講者が実際にボランティア活動ができるような環境を整えます。
- ③障がい児・者のボランティアが主体的にグループ運営に参加できるよう支援します。

小目標 4

思いやりのある人を育てる地域をつくります。

- ①学校での福祉教育を地域や福祉施設などの協力を得て充実させます。
- ②学校、家庭、地域が連携して地域福祉保健活動を活性化します。
- ③地域ぐるみで、福祉保健活動が活発に行われる地域をつくります。

基本目標 1

地域での「つながり」を大切にすまちづくり

〈つながり〉

小目標 1

困ったときに身近な地域での相談先がわかるようにします。

- ①事業者と連携し、相談機関等を載せた啓発ポスターを掲示します。
- ②福祉保健の総合相談窓口としての地域ケアプラザをPRしていきます。
- ③身近な地域の福祉保健関係者の活動をPRしていきます。
- ④福祉保健相談の担い手をPRしていきます。

小目標 1

住民同士が顔見知りとなり、地域で支えあえる関係づくりをすすめます。

- ①あいさつや声かけが自然にできる関係づくりをすすめます。
- ②自治会などの地域活動への参加促進に取り組みます。

小目標 1

身近な「場」を有効活用できるようにします。

- ①学校や区民利用施設について、地域ニーズにあった弾力的な運用を促進します。
- ②店舗の空き時間の活用、空きスペースなど多様な民間施設の有効活用をすすめます。
- ③身近な地域で活動できる「場」のガイドマップを作成します。

小目標 2

同じような目的をもった人が集える機会や場を増やします。

- ①利用する対象者の目的に合った施設情報の提供を促進します。
- ②集える機会を増やして活動の活性化につなげます。

小目標 3

世代間のつながりがもてるような機会や場づくりをすすめます。

- ①地域行事やグループ交流を促進して、つながりのきっかけづくりをすすめます。
- ②公共施設などのフリースペースで、誰でも自由に活動できる「場」の活用をすすめます。

基本目標 3

みんなが活動できる「機会・場」のあるまちづくり

〈機会・場〉

基本目標 4

必要な「情報」が入手しやすいまちづくり

〈情報〉

小目標 3

誰もが情報を入手しやすい環境整備をすすめます。

- ①それぞれの年齢層に適した多様な方法で情報発信を行います。
- ②高齢者や障がい者については、相手の理解しやすい方法で情報提供できるよう心がけます。

小目標 2

福祉・保健に関する情報提供を、より積極的に行っていきます。

- ①個々の団体の活動内容を地域に効果的に広報していきます。
- ②福祉保健活動団体掲載冊子を作成し、身近な地域で利用できるようにします。
- ③社協の活動をわかりやすく広報し、地域とのかかわりを深めます。
- ④身近な場所で福祉保健に関する制度やサービスの情報提供をします。
- ⑤地域活動団体同士の交流を活性化し、情報の共有を促進します。
- ⑥地域単位で障がいについての講習会や交流の機会を設け、地域の理解を深めます。

基本目標 5

「安心・安全・健康」のまちづくり

〈安心・安全・健康〉

小目標 1

災害・緊急時や犯罪防止などに地域で対応できるよう取り組みます。

- ①災害・緊急時に備え、日ごろから支えあいの人間関係づくりをすすめます。
- ②災害弱者の救援対策を地域全体で考えていきます。
- ③災害時・緊急時、犯罪等の情報を多様な方法で迅速に伝達していきます。
- ④さまざまな工夫をした防犯パトロール活動に取り組みます。

小目標 2

誰もが安心して安全に出かけられるまちづくりをすすめます。

- ①点字ブロックの上に物を置かないなど、住民同士が配慮をします。
- ②ボランティアの送迎活動などで高齢者や障がい児・者などの移動を地域で支えていきます。

小目標 3

誰もが心豊かで、より健やかに生活できるようにしていきます。

- ①子どもの頃からの健康づくりをすすめます。
- ②地域で自主的な健康づくり活動を、各種保健団体と協力して広がっていきます。
- ③地域で介護予防活動の取り組みを充実していきます。